

2025年度 授業計画 2年生

科目名		茶道				講師名	森山 典子			
学 年		2年				学 科 (コース)	☒ 医療ビジネス ☐ ITビジネス ☐ システムエンジニア			
時間数/(週)	前期Ⅰ	前期Ⅱ	後期Ⅰ	後期Ⅱ						
		1	1							
総回数		19				実務経験				
単位時間数		38				授業方法	☐ 講義 ☐ 演習 ☒ 実習			
出版社名					書 籍 名					
概要	三斎流茶道のお点前の基本を身に付ける									
目標	簡単なお点前を習得し、お茶を点てられるようにする お茶を通して礼儀作法などを身に付ける									
授業計画	1	自己紹介 お茶、お菓子のいただき方								
	2	三斎流について								
	3	席入りの仕方、お点前拝見								
	4	茶道具について お茶の点て方								
	5	お茶を点てる								
	6	野点								
	7	割り稽古								
	8	↑								
	9									
	10									
	11									
	12									
	13	略盆点前								
	14	↑								
	15									
	16									
	17	薄茶平点前								
	18	↑								
	19									
評価方法		授業態度・出席状況・提出物・小テスト・定期試験								

科目名		秘書検定対策				講師名	佐々木和歌子	
学 年		2年				学 科 (コース)	☒ 医療ビジネス ☐ ITビジネス ☐ システムエンジニア	
時間数/(週)	前期Ⅰ	前期Ⅱ	後期Ⅰ	後期Ⅱ				
総回数	24				実務経験			
単位時間数	48				授業方法	☒ 講義 ☐ 演習 ☐ 実習		
出版社名					書 籍 名			
早稲田教育出版					秘書検定 実問題集 3級 2025年版			
概要	仕事を行う上で備えるべき要件・人柄、秘書の職務知識、ビジネス上必要となる一般知識、マナー・接遇、文書、ファイリング、事務用品、会議などの知識を秘書検定対策を通して学ぶ。							
目標	社会から求められる人として備えるべき力を、検定対策を通して身に付けるとともに、秘書検定3級合格を目指す。							
授業計画	1	オリエンテーション 検定試験について 必要とされる資質						
	2	職務知識(役割と機能、心構え、業務内容)						
	3	職務知識(業務の進め方)						
	4	一般知識						
	5	マナー接遇(心構え、接遇・マナーの実際)						
	6	マナー接遇(話し方と人間関係、敬語の使い方)						
	7	マナー接遇(電話応対、報告)						
	8	マナー接遇(説明の仕方、依頼)						
	9	マナー接遇(注意・忠告の受け方、交際の業務)						
	10	技能(会議)						
	11	技能(文書作成)						
	12	技能(メモの取り方、グラフ作成)						
	13	技能(文書の受発信)						
	14	技能(郵便の知識)						
	15	技能(ファイリング、資料管理)						
	16	技能(環境整備、事務機器・用品)						
	17	} 過去問題演習・解答解説						
	18							
	19							
	20							
	21							
	22							
	23	テーブルマナー						
	24	テーブルマナー						
評価方法	出席状況・授業態度・定期試験							

科目名		ドクターズクラークⅡ				講師名	西尾 直子	
学 年		2年				学 科 (コース)	☒ 医療ビジネス ☐ ITビジネス ☐ システムエンジニア	
時間数/(週)	前期Ⅰ	前期Ⅱ	後期Ⅰ	後期Ⅱ				
	3	5						
総回数		61				実務経験	医療事務の実務経験	
単位時間数		122				授業方法	☒ 講義 ☐ 演習 ☐ 実習	
出版社名					書 籍 名			
ニチイ学館					メディカルDクラークテキスト1・2・3・4・5			
ニチイ学館					技能認定試験問題集			
概要	医師の事務作業をサポートする業務のため、法律・制度や医学・薬学の基礎知識を中心に学習し、診断書・証明書・申請書の作成など実践的な内容を学習します。							
目標	法律・制度やカルテ記載内容が理解できるようになり、各種医療文章の作成ができる能力を身に付けドクターズクラーク試験合格を目指します。							
授業計画	1	↑ 社会福祉関連法規①				31	↑ 薬物療法・薬物剤形	
	2	社会福祉関連法規②				32	神経系の構造・生理および疾患例	
	3	医師事務作業補助の必要性				33	循環器系の構造・生理および疾患例	
	4	医師事務作業補助体制加算について				34	呼吸器系の構造・生理および疾患例	
	5	診療録の記載について①				35	消化器系の構造・生理および疾患例	
	6	診療録の記載について②				36	血液系の構造・生理および疾患例	
	7	電子カルテについて				37	腎・泌尿器系の構造・生理および疾患例	
	8	カルテ3原則				38	内分泌系の構造・生理および疾患例	
	9	医療DX				39	アレルギー・免疫系の構造・生理および疾患例	
	10	個人情報保護①				40	感覚器の構造・生理および疾患例	
	11	個人情報保護②				41	骨・筋系の構造・生理および疾患例	
	12	↓ 医療機関における安全管理				42	代謝の仕組みおよび疾患例	
	13	↑ 診断書・証明書				43	感染症	
	14	健康診断書				44	↓ その他の主な薬物	
	15	入院・手術証明書				45	ヒューマンスキル①	
	16	出生証明書				46	ヒューマンスキル②	
	17	傷病手当金支給申請書				47	ビジネススキル	
	18	死亡診断書・死体検案書				48	} 受験対策問題・過去問	
	19	処方箋				49		
	20	診療情報提供書				50		
	21	医療要否意見書(生活保護)				51		
	22	休業補償給付支給請求書				52		
	23	自動車損害賠償・責任保険診断書				53		
	24	↓ 主治医意見書(介護保険)				54		
	25	↑ 医学一般・薬学一般				55		
	26	人体の構成				56		
	27	診断と治療				57		
	28	薬品に関する公定書と法律				58		
	29	薬品の名称および種類				59		
	30	↓ 医薬品と処方				60～		
						61		
	評価方法		授業態度・出席状況・提出物・小テスト・定期試験					

科目名	医学概論Ⅱ				講師名	渋谷 勇三		
学 年	2年				学 科 (コース)	☒ 医療ビジネス ☐ ITビジネス ☐ システムエンジニア		
時間数/(週)	前期Ⅰ	前期Ⅱ	後期Ⅰ	後期Ⅱ				
	1							
総回数	7				実務経験	眼科医		
単位時間数	12				授業方法	☒ 講義 ☐ 演習 ☐ 実習		
出版社名			書 籍 名					
東京丸の内出版			メディカルDクレークテキスト2					
概要	人体の構造及び機能を基本とした診断、治療の方法などの医学についての基礎知識を学ぶ。							
目標	医師事務作業補助者として働く上で必要となる医学に関する基礎知識を習得するとともに、医師事務作業補助技能認定試験の出題範囲(医学一般)を学び合格を目指す。							
授業計画	1	内分泌系（仕組みと働き、内分泌系疾患）						
	2	アレルギー（アレルギー反応、アレルギー疾患、気管支喘息、自己免疫疾患、間接リウマチ）						
	3	感覚器（皮膚、舌、鼻、耳、眼、感覚器の主な疾患）						
	4	骨・筋系の構造（仕組みと働き、骨折、骨粗鬆症）						
	5	代謝（代謝、糖尿病、痛風）						
	6	感染症（感染のすすみ方、主な症状、検査、治療、予防、小児の感染症、性行為感染症）						
	7	期末試験						
	評価方法	出席状況・定期試験						

科目名		薬学概論Ⅱ				講師名	澤田 理穂		
学 年		2年				学 科 (コース)	☒ 医療ビジネス ☐ ITビジネス ☐ システムエンジニア		
時間数/(週)	前期Ⅰ	前期Ⅱ	後期Ⅰ	後期Ⅱ					
	1								
総回数		7				実務経験	管理薬剤師		
単位時間数		12				授業方法	☒ 講義 ☐ 演習 ☐ 実習		
出版社名					書 籍 名				
東京丸の内出版					メディカルDクレークテキスト2				
概要	薬物の起源、治療薬の分類、薬物の人に対する作用および効果のあらわれ方、使用法など薬物に関する基礎知識を学ぶ。								
目標	医師事務作業補助者として働く上で必要となる薬に関する基礎知識を習得するとともに、医師事務作業補助技能認定試験の出題範囲(薬学一般)を学び合格を目指す。								
授業計画	1	神経系に作用する薬物							
	2	循環器系に作用する薬物							
	3	呼吸器系に作用する薬物							
	4	消化器系に作用する薬物							
	5	内分泌系に作用する薬物							
	6	血液系に作用する薬物							
	7	期末試験							
	評価方法	授業態度・出席状況・定期試験							

科目名		医療事務歯科				講師名	西尾 直子				
学 年		2年				学 科 (コース)	☒ 医療ビジネス ☐ ITビジネス ☐ システムエンジニア				
時間数/(週)		前期Ⅰ	前期Ⅱ	後期Ⅰ	後期Ⅱ						
			4	5							
総回数		87				実務経験	医療事務の実務経験				
単位時間数		174				授業方法	☒ 講義 ☐ 演習 ☐ 実習				
出版社名					書 籍 名						
ニチイ学館					診療報酬算定ルール レセプト点検 ハンドブック						
ニチイ学館					スタディブック サブテキスト						
ニチイ学館					しっかりわかる基礎ドリル 受験対策問題集						
概要	医療事務歯科にに関する法規、医療機関の仕組み、医療費の仕組み、医療用語、レセプトの点検、基本業務について知識を身に着ける。										
目標	医療事務における点数の算定事務に関する知識と技術を習得させメディカルクラーク(歯科)への合格を目指す。										
授業計画	1	歯科の基礎知識			31	欠損補綴 BR レセプト			61	過去問題演習・解答解説	
	2	初診料・再診料			32	欠損補綴 BR まとめ			62		
	3	医学管理・在宅医療			33	欠損補綴 入れ歯			63		
	4	投薬			34	欠損補綴 入れ歯 レセプト			64		
	5	画像診断			35	欠損補綴 入れ歯 まとめ			65		
	6	麻酔			36	カルテ点検 症例1,2レセプト			66		
	7	検査			37	カルテ点検 症例3,4レセプト			67		
	8	歯冠修復			38	カルテ点検 症例5,6レセプト			68		
	9	レセプト記載事項			39	カルテ点検 症例7,8レセプト			69		
	10	歯冠修復 レセプト			40	カルテ点検 症例9,10レセプト			70		
	11	歯冠修復まとめ			41	カルテ点検 症例11,12レセプト			71		
	12	初期う蝕治療			42	カルテ点検 症例13,14レセプト			72		
	13	初期う蝕治療 レセプト			43	カルテ点検 症例15レセプト			73		
	14	初期う蝕治療 まとめ			44	歯科保険請求			74		
	15	歯髄炎の治療			45	参考症例			75		
	16	歯髄炎の治療 レセプト			46	医療事務における業務の概要			76		
	17	歯髄炎の治療 まとめ			47	記述試験問題対策(実技Ⅰ)			77		
	18	感染根管治療 抜歯 手術			48	記述試験問題対策(実技Ⅰ)			78		歯科スタッフのためのコミュニケーション ・好感を高めるコミュニケーション ・受容と共感 ・クレーム対応 ・説明スキル ・チームワークコミュニケーション ・被援助者とのコミュニケーション ・エゴグラム診断
	19	感染根管治療 抜歯 手術 レセプト			49	医療保険の基礎知識			79		
	20	感染根管治療 抜歯 手術 まとめ			50	医療保険制度			80		
	21	その他の治療			51	医療保険の種類・診療報酬			81		
	22	その他の治療 レセプト			52	その他の制度			82		
	23	その他の治療 まとめ			53	健康保険法・療養担当規則			83		
	24	過去問題演習・解答解説			54	過去問題演習・解答解説			84		
	25				55				85		
	26				56				86		
	27				57				87		
	28	歯周病			58					試験対策	
	29	歯周病 レセプト			59						
	30	欠損補綴 BR			60						
評価方法		授業態度・出席状況・提出物・小テスト・定期試験									

科目名		調剤事務				講師名	西尾 直子	
学 年		2年				学 科 (コース)	☒ 医療ビジネス ☐ ITビジネス ☐ システムエンジニア	
時間数/(週)		前期Ⅰ	前期Ⅱ	後期Ⅰ	後期Ⅱ			
		6						
総回数		42				実務経験	医療事務の実務経験	
単位時間数		84				授業方法	☒ 講義 ☐ 演習 ☐ 実習	
0		書 籍 名						
ソラスト		テキスト2・トレーニングブック						
ソラスト		資料ブック・薬価表・調剤報酬明細書						
ソラスト		レセプト記載ルール						
ソラスト		調剤管理士模擬問題集						
概要	調剤事務の仕事に必要な知識として、受付業務・事務関連業務・薬の基礎知識、保険請求業務の基本を学習します。							
目標	調剤事務における点数の算定業務に関する知識と技術を習得し、調剤報酬請求事務技能認定の取得を目指します。							
授業計画	1	薬局の基礎知識				31	}	模擬問題演習・解答解説
	2	薬局での事務の仕事				32		
	3	処方箋の基礎知識				33		
	4	薬剤の基礎知識				34		
	5	算定の基礎知識 算定に必要な用語				35		
	6	調剤基本料				36		
	7	薬剤料				37		
	8	薬剤調製料				38		
	9	薬剤調製料の加算①				39		
	10	薬剤調製料の加算②				40		
	11	薬剤調製料の加算③				41		
	12	薬剤調製料の加算④				42		
	13	薬剤調製料の加算⑤					検定試験	
	14	薬学管理料①②						
	15	薬学管理料③④⑤						
	16	レセプトの基礎知識						
	17	レセプトの点検						
	18	医薬品の基礎知識						
	19	薬物治療の概要						
	20	薬の作用と適用						
	21	レセプト実技問題①②③						
	22	レセプト実技問題④⑤⑥						
	23	レセプト実技問題⑦⑧⑨						
	24	レセプト実技問題⑩⑪⑫						
	25	レセプト実技問題⑬⑭⑮						
	26	レセプト実技問題⑯⑰⑱						
	27	レセプト実技問題⑲⑳						
	28	レセプト実技問題㉑㉒						
	29	レセプト実技問題㉓						
	30	医療保険制度の基礎知識・薬剤師法						
評価方法		授業態度、出席状況、提出物、小テスト						

科目名		セキュリティ演習				講師名	伊藤 剛		
学 年		2年				学 科 (コース)	☐ 医療ビジネス ☒ ITビジネス ☒ システムエンジニア		
時間数/(週)	前期Ⅰ	前期Ⅱ	後期Ⅰ	後期Ⅱ					
総回数	22				実務経験	IT企業でのシステム開発経験			
単位時間数	44				授業方法	☒ 講義 ☒ 演習 ☒ 実習			
出版社名					書 籍 名				
FOM出版					事例で学ぶ情報セキュリティ<改訂3版>				
技術評論社					図解即戦力 情報セキュリティの技術と対策がこれ1冊でしっかりわかる教科書				
概要	利用者、管理者、技術者それぞれの立場において留意すべき、情報セキュリティの脅威およびセキュリティ対策について学ぶ。								
目標	利用者、管理者、技術者それぞれの立場において留意すべき、情報セキュリティの脅威およびセキュリティ対策について理解し実践できる。								
授業計画	1	情報資産、脅威、スマホの脅威、標的型攻撃、踏み台、フィッシングメール、SNSのトラブル							
	2	標的型メールフィッシングメール、偽セキュリティソフト、ウィルス対策ソフト、パターンファイルの未更新による被害							
	3	Windowsのアップデート、IDパスワードの管理、情報の持ち運び時の対策							
	4	ユーザID・パスワードの管理、情報資産の持ち運び、Office文書の暗号化、パスワード付きZIP、BitLocker							
	5	ソーシャルエンジニアリング、著作権、日常会話の中での情報漏えい、パスワード管理ツールの利用							
	6	管理者のセキュリティ							
	7	セキュリティポリシー							
	8	情報セキュリティー問題演習							
	9	解答・解説							
	10	ユーザー認証、不正アクセス(クロスサイトスクリプティング、SQLインジェクション、DNSキャッシュポイズニング)							
	11	不正アクセスの4つの段階							
	12	Linuxインストールと初期設定							
	13	〃							
	14	クロスサイトスクリプティング対策(PHP)							
	15	〃							
	16	SQLインジェクション対策(PHP、MySQL)							
	17	〃							
	18	ファイヤーウォール設定							
	19	〃							
	20	情報セキュリティ問題演習							
	21	〃							
	22	解答・解説							
評価方法	出席状況、授業態度、演習課題、期末試験								

科目名		ビジネスアプリケーション実習Ⅲ				講師名	松本 好美	
学 年		2年				学 科 (コース)	☒ 医療ビジネス ☒ ITビジネス ☐ システムエンジニア	
時間数/(週)	前期Ⅰ	前期Ⅱ	後期Ⅰ	後期Ⅱ				
	1	1						
総回数		15				実務経験		
単位時間数		30				授業方法	☐ 講義 ☐ 演習 ☒ 実習	
出版社名			書 籍 名					
FOM			よくわかる Microsoft Word 2021 応用					
FOM			よくわかる Microsoft Excel 2021 応用					
概要	ビジネスの現場で使える、「ワード」「エクセル」の機能を習得する。							
目標	Word、Excelの応用機能を学びビジネスの現場でも使える機能を習得する。							
授業計画	1	ユーザ定義						
	2	入力規則						
	3	長文作成						
	4	ピボットテーブル						
	5	ピボットグラフ						
	6	校閲機能						
	7	差込印刷						
	8	フォーム作成						
	9	乱数						
	10							
	11							
	12	データ分析						
	13							
	14							
	15							
評価方法	授業態度・出席状況・課題提出・定期試験							

科目名		Excelマクロプログラミング				講師名		松本 好美		
学 年		2年				学 科 (コース)		☒ 医療ビジネス ☒ ITビジネス ☐ システムエンジニア		
時間数/(週)		前期Ⅰ	前期Ⅱ	後期Ⅰ	後期Ⅱ					
			2	2	2					
総回数		42				実務経験				
単位時間数		84				授業方法		☐ 講義 ☐ 演習 ☒ 実習		
出版社名				書 籍 名						
FOM出版				よくわかる Microsoft Excel マクロ/VBA Office 2021/2019/2016/Microsoft 365対応						
概 要		Microsoft Excelのマクロプログラミングについて学ぶ。								
目 標		マクロVBAのプログラミングを学び、実務に活用できるスキルを身に着ける。								
授 業 計 画	1	マクロの概要	31	オプションボタン						
	2	記録マクロの作成	32	チェックボックス						
	3	自動記録したマクロを実行する	33	ユーザ定義関数						
	4	いろいろな実行	34	文字列操作関数						
	5	マクロの編集と削除	35	日付関数						
	6	モジュールの作成	36	オートフィルタでデータ抽出						
	7	プロシージャの作成	37	モジュールのインポート						
	8	オブジェクトとプロパティ、メソッド	38	} 演習等						
	9	数値の操作	39							
	10	セルの操作	40							
	11	列と行の操作	41							
	12	ワークシートの操作	42							
	13	ブックとファイルの操作								
	14	変数								
	15	値の代入								
	16	配列								
	17	制御構造								
	18	条件分岐If～Then								
	19	条件分岐Select～Case								
	20	処理を繰り返すFor～Next								
	21	For～NextとCells								
	22	処理を繰り返すDo～Loop								
	23	練習問題								
	24	msgbox								
	25	InputBox								
	26	デバッグ								
	27	ユーザーフォーム								
	28	コントロールとイベントプロシージャ								
	29	リストボックス								
	30	コンボボックス								
	評価方法		授業態度・出席状況・課題提出・定期試験							

科目名		コンピュータ会計				講師名	鐘 築 司			
学 年		2年				学 科 (コース)	☒ 医療ビジネス ☐ ITビジネス ☐ システムエンジニア			
時間数/(週)		前期Ⅰ	前期Ⅱ	後期Ⅰ	後期Ⅱ					
		1	2	1						
総回数		34				実務経験	会計事務所での実務経験			
単位時間数		68				授業方法	☐ 講義 ☐ 演習 ☒ 実習			
出版社名				書 籍 名						
実教出版				コンピュータ会計初級テキスト・問題集 コンピュータ会計学習入門書						
概要	あらゆる証憑書類の理解と、そのデータ入力及び取引ごとの消費税処理をして行く。									
目標	決算処理後の報告式の財務諸表の作成及び消費税申告書の作成。 電子会計実務試験3級合格。									
授業計画	1	基幹業務システムの流れをイメージで理解				31	電子会計実務3級 検定試験			
	2	}	業務と現預金や仕入、売上、経費、給与等に関する会計処理を学び伝票に起票する。				32	}	卒業試験用のデータ入力	
	3									
	4									
	5									
	6	}	会計ソフトの基本操作を学び上記の証憑から作成した伝票の入力操作等をする					}		
	7									
	8									
	9									
	10	}	消費税を理解して税区分等の処理を学ぶ					}		
	11									
	12									
	13									
	14	}	証憑によるサンプルデータへの入力 (三伝票制)					}		
	15									
	16									
	17									
	18									
	19									
	20									
	21									
	22	}	残高チェック					}		
	23									
	24	}	会計情報の活用 決算の会計処理					}		
	25									
	26									
	27	}	報告式の財務諸表と消費税申告書を学ぶ					}		
	28									
	29									
	30									
	}	電子会計実務試験3級対策 (簡易帳簿入力と伝票式入力)					}			
評価方法	授業態度・出席状況・提出物・小テスト・検定試験・定期試験									

科目名	卒業研究(医療)				講師名	佐々木和歌子	
学 年	2年				学 科 (コース)	☒ 医療ビジネス ☐ ITビジネス ☐ システムエンジニア	
時間数/(週)	前期Ⅰ	前期Ⅱ	後期Ⅰ	後期Ⅱ			
			4	12			
総回数	76				実務経験		
単位時間数	152				授業方法	☐ 講義 ☐ 演習 ☒ 実習	
出版社名			書 籍 名				
概要	今までに習得した知識をもとにテーマを決め、グループで研究を行い、1月末に発表を行う。						
目標	今までに学習した内容を理解した上で他に応用できる事柄や、疑問を発見し、解明しようとする姿勢や、グループで行うことにより協調性や責任感を養う。						
授業計画	1	オリエンテーション テーマ決め	31		61	↓ PowerPointの資料作成 発表練習 ↓	
	2	テーマ決め	32		62		
	3	担当決め	33		63		
	4	計画	34		64		
	5	担当決め	35		65		
	6	担当決め	36		66		
	7	↑ 作業	37		67		
	8		38		68		
	9		39		69		
	10		40		70		
	11		41		71		
	12		42		72		
	13		43		73		
	14		44		74		
	15		45		75		
	16		46		76		
	17		47				
	18		48				
	19		49				
	20		50				
	21		51				
	22		52				
	23		53				
	24		54				
	25		55				
	26		56				
	27		57				
	28		58				
	29		59				
	30		60				
	評価方法	授業態度・出席状況・発表結果					

科目名		Webデザイン基礎				講師名	鶴岡 建二	
学 年		2年				学 科 (コース)	☐ 医療ビジネス ☒ ITビジネス ☐ システムエンジニア	
時間数/(週)		前期Ⅰ	前期Ⅱ	後期Ⅰ	後期Ⅱ			
		3	3					
総回数		45				実務経験	デジタルコンテンツクリエイター	
単位時間数		90				授業方法	☐ 講義 ☐ 演習 ☒ 実習	
出版社名		書 籍 名						
概要	Webデザインにおける基本ルールを中心に、Web制作の流れと知っておくべきポイントを学ぶ。							
目標	HTML5のテンプレートをカスタマイズし、WEBサイトを具体的な形にできるようにする。							
授業計画	1	WEBデザインの歴史				31	↓ 実際の企業、店舗のHP制作 ラフデザイン ロゴデザイン、素材作成 テンプレートを探す テンプレートのカスタマイズ、及び、素材作成	↓ 作品の批評
	2	WEBデザインで使用するツール				32		
	3	WEBデザインツールの実践				33		
	4	WEBデザインツールの実践				34		
	5	HTML5とは。				35		
	6	HTMLコーディング演習 基本のコード				36		
	7	HTMLコーディング演習 <div>タグの基礎				37		
	8	HTMLコーディング演習 WEBで自己紹介してみよう				38		
	9	HTMLコーディング演習 WEBで自己紹介してみよう				39		
	10	配色とは。				40		
	11	様々なイメージで配色してみる				41		
	12	WEBデザインのラフの作り方				42		
	13					43		
	14					44		
	15	デザインのテンプレートとは				45		
	16	テンプレートのカスタマイズの方法						
	17	テンプレートのカスタマイズ実践						
	18	ポートフォリオの制作						
	19							
	20							
	21							
	22							
	23	ローカルでサーバー環境を構築する						
	24							
	25	Wordpressを使ってホームページ制作基礎						
	26							
	27							
	28							
	29							
	30	WEBサイトの素材作り ログ、見出し、イメージ						
評価方法	授業態度・出席状況・提出物・課題							

科目名		Illustrator実習				講師名	鶴岡 建二		
学 年		2年				学 科 (コース)	☐ 医療ビジネス		
時間数/(週)	前期Ⅰ	前期Ⅱ	後期Ⅰ	後期Ⅱ	☒ ITビジネス				
	2	2			☐ システムエンジニア				
総回数		30				実務経験	デジタルコンテンツクリエイター		
単位時間数		60				授業方法	☐ 講義 ☐ 演習 ☒ 実習		
出版社名					書 籍 名				
概要									
Adobe illustratorを使いこなし、課題制作を通して、作品を具体化してくスキルを身につける。									
目標									
Adobe illustratorを使用し、WEB上で使用するロゴマークのデザインなどを実践的な作品を形にする。									
授業計画	1	スキルチェックテスト							
	2	↓							
	3	illustrator基本操作の復習							
	4	↓							
	5	Tシャツのデザイン制作							
	6	↓							
	7	フォントの加工							
	8	↓							
	9	↓							
	10	リアルな物体の制作 陰影と素材感のある球体							
	11	↓							
	12	↓							
	13	illustratorとその他のアプリケーションとの連携の方法							
	14	↓							
	15	illustratorで制作した素材のアニメーション							
	16	↓							
	17	↓							
	18	イメージを形にする。ラフの制作。							
	19	↓							
	20	↓							
	21	実際の企業、店舗のロゴデザイン制作							
	22	↓							
	23								
	24								
	25								
	26								
	27								
	28								
	29								
	30	↓							
評価方法		授業態度・出席状況・提出物・課題							

科目名		マルチメディア実習				講師名		坂根 陽介				
学 年		2年				学 科 (コース)		☐ 医療ビジネス ☒ ITビジネス ☐ システムエンジニア				
時間数/(週)		前期Ⅰ	前期Ⅱ	後期Ⅰ	後期Ⅱ							
		6	3	2								
総回数		88				実務経験		IT企業でのシステム開発経験				
単位時間数		176				授業方法		☐ 講義 ☐ 演習 ☒ 実習				
出版社名						書 籍 名						
ソーテック						Fusion360マスターズガイド						
技術評論社						Premiare Pro & After Effents		今すぐ作れるムービー制作の教科書				
技術評論社						はじめてのpower Automation Desktop						
概要		デザイン系のホームページ作成時に使用されるanimateについてその基礎を学ぶ。Animateを使用し、基本的なAnimateの使用方法やその用語についての知識を取得する。またそれ以外のDTPデザインのInDesign、動画編集のpremiare、3DCADのfusionを学ぶ										
目標		簡単なWEBアプリケーションを作成し、その運用保守を行う										
授業計画	1	Animateについて				31	他のadobe製品について				61	
	2	Animateとは、アニメーションの考え方について 画面構成について ステージ、フレームレート、ライブラリについて レイヤー、フレーム、キーフレームについて アニメーションについて トウインアニメーションについて シンボルについて、シンボルの種類 イージングについて				32	動画編集について				62	
	3					33	premiare proについて				63	
	4					34	premiare proの使い方				64	
	5					35	after effectsについて				65	
	6					36	after effectsの使い方				66	
	7					37	ショート動画の撮影				67	
	8					38					68	
	9					39					69	
	10					40					70	
	11	アニメーションを作る				41					71	
	12	シンボルを使ったアニメーション				42	RPAについて				72	
	13	複雑なアニメーション				43	RPAについて				73	
	14	ムービークリップシンボルについて				44	PADについて				74	
	15	練習問題				45	Excel制御のロボット				75	
	16					46	セルの読み込み				76	
	17	ラインスタンプを作る				47	セルに書き出し				77	
	18					48	ワークシートの設定				78	
	19					49	ブラウザ制御のロボット				79	
	20					50	ブラウザを開く				80	
	21					51	ブラウザからのデータ取得				81	
	22	他のアプリケーションとの連携				52	フォームの制御				82	
	23	illustratorのファイルを使う方法				53	ボタンクリック				83	
	24	photoshopのファイルを使う方法				54	コンボボックスの設定				84	
	25	premiareとの連携				55	テキストの入力				85	
	26					56	フォームの送信				86	
	27					57	アプリケーションソフトの制御				87	
	28					58	アプリケーションのデータのセット				88	
	29					59	アプリケーションからのデータの取得					
	30					60						
	評価方法		授業態度・出席状況・課題提出・定期試験									

科目名		Webプログラミング実習				講師名		伊藤 剛	
学 年		2年				学 科 (コース)		☐ 医療ビジネス ☒ ITビジネス ☐ システムエンジニア	
時間数/(週)	前期Ⅰ	前期Ⅱ	後期Ⅰ	後期Ⅱ					
	1	4	3						
総回数		72				実務経験		IT企業でのシステム開発経験	
単位時間数		144				授業方法		☐ 講義 ☐ 演習 ☒ 実習	
出版社名					書 籍 名				
翔泳社					スラスラわかるJavaScript 新版				
マイナビ出版					よくわかるPHPの教科書				
概要 JavaScriptによるクライアントサイドWebプログラミングおよび、PHPによるサーバーサイドWebアプリケーション開発について学ぶ。									
目標 JavaScriptを利用し、動的なWebページが作成できる。PHPによる基本的なサーバーサイドWebアプリケーションの開発ができる。									
授 業 計 画	1	関数とは	31	PHPとは	61	WHERE条件			
	2	関数の宣言、引数	32	PHP動作環境構築	62	DATETIME型、TIMESTAMP型			
	3	関数式、アロー式、スコープ	33	HTMLへの文字の表示	63	GROUP BY、JOIN			
	4	オブジェクトとは	34	時刻の取得	64	DISTINCT、BETWEEN、IN、LIMIT			
	5	プロパティとは、メソッドとは	35	演算	65	Webシステムの開発演習			
	6	オブジェクトの記述	36	繰り返し文	66	〃			
	7	メソッドの使い方	37	カレンダー表示	67	〃			
	8	組み込みオブジェクト	38	配列	68	〃			
	9	〃	39	曜日の表示	69	〃			
	10	〃	40	連想配列	70	〃			
	11	HTMLの基本構成、HTMLタグ	41	if文	71	〃			
	12	〃	42	少数以下 切り上げ、切り下げ	72	〃			
	13	CSS構文、CSSプロパティ	43	書式の指定					
	14	CSSセレクタ	44	ファイル書き出し					
	15	ブラウザオブジェクト	45	ファイル読み込み					
	16	Windowオブジェクト	46	フォームの内容取り出し					
	17	DOMとは	47	チェックボックス、ラジオボタン、リストボックス					
	18	DOMの操作	48	半角文字への変換					
	19	〃	49	正規表現					
	20	〃	50	cookieデータの操作					
	21	〃	51	セッション					
	22	〃	52	データベースとは					
	23	イベント処理	53	MySQLへの接続					
	24	〃	54	SQL文とは					
	25	〃	55	SELECT文					
	26	〃	56	INSERT文					
	27	通信と非同期処理	57	UPDATE文					
	28	〃	58	DELETE文					
	29	総合演習	59	プライマリーキー					
	30	〃	60	オートインクリメント					
評価方法		出席状況、授業態度、演習課題、期末試験							

科目名	組込み演習				講師名	原 拓海
学 年	2年				学 科 (コース)	☐ 医療ビジネス ☐ ITビジネス ☒ システムエンジニア
時間数/(週)	前期Ⅰ	前期Ⅱ	後期Ⅰ	後期Ⅱ		
	1	1				
総回数	15				実務経験	
単位時間数	30				授業方法	☐ 講義 ☒ 演習 ☐ 実習
出版社名			書 籍 名			
概要	レゴマインドストームEV3を使用し組込みプログラミングについて学ぶ。					
目標	ロボット制御を通して、プログラミング技術やオブジェクト指向プログラミングについて理解を深める。 プログラムで各種センサー、モーターを制御する方法を学ぶ。					
授業計画	1	組込みプログラミングとは レゴマインドストームEV3について				
	2	ロボットの組み立て				
	3	開発環境構築				
	4	モーター制御				
	5	〃				
	6	LCD制御				
	7	超音波センサー制御				
	8	スピーカー制御				
	9	カラーセンサー制御				
	10	ON/OFF制御でライントレース				
	11	より滑らかなライントレース				
	12	課題作成、ロボットレース等				
	13	〃				
	14	〃				
	15	〃				
評価方法	授業態度・出席状況・定期試験または提出物					

科目名		JAVAプログラミングⅡ				講師名	伊藤 剛			
学 年		2年				学 科 (コース)	☐ 医療ビジネス ☐ ITビジネス ☒ システムエンジニア			
時間数/(週)		前期Ⅰ	前期Ⅱ	後期Ⅰ	後期Ⅱ					
		3	3	3	2					
総回数		82				実務経験	IT企業でのシステム開発経験			
単位時間数		164				授業方法	☐ 講義 ☐ 演習 ☒ 実習			
出版社名		書 籍 名								
インプレス		スッキリわかるJava入門 第4版								
インプレス		スッキリわかるサーブレット&JSP入門 第4版								
概要	Javaの基本文法の習得。JSP/サーブレットによるWebアプリケーション開発技術習得。SpringBootを使ったWebアプリケーション開発の基礎知識の習得。									
目標	Javaの基本文法を理解する。オブジェクト指向プログラミングの基礎を理解する。JSP/サーブレット、データベースを連携させたWebアプリケーションの開発の技術を習得する。Springbootを使ったWebアプリケーション開発の基礎知識を習得する。									
授業計画	1	Eclipseのインストール、switch文			31	日付・時刻の扱い、エポック、Date、Instant、		61	JBDCを使ったデータベース操作	
	2	while文、do～while文			32	ZonedDateTime、LocaDateTime、Duration、Period		62	DAOパターン	
	3	for文、break文、continue文			33	文字列操作、正規表現、日付の操作 練習課題		63	掲示板アプリのDB化	
	4	配列、配列とfor文、拡張for文、ガーベージコレクション			34	コレクションとは、List (ArrayList、LinkedList)、Iteratorクラス		64	データベースの作成	
	5	多次元配列			35	Set (HashSetクラス)、Map (HashMapクラス)		65	テーブルの作成	
	6	メソッド			36	コレクション練習課題		66	ビーンズクラスの変更	
	7	配列を扱うメソッド			37	例外処理		67	DAOクラスの追加	
	8	コマンドライン引数			38	JSP&ServletによるWebアプリケーションとは		68	データ保存、読み出しクラスの変更	
	9	パッケージ、import文			39	HTMLとは		69	Webアプリケーションの設計手法	
	10	オブジェクト指向とは、			40	サーブレットとは		70	画面遷移図、基本アーキテクチャ図	
	11	オブジェクト指向を使ったゲームプログラムの作成			41	サーブレットの作成と実行		71	テーブルの設計	
	12	インスタンス生成			42	JSPとは		72	画面の設計	
	13	クラス型変数、参照			43	JSPの作成と実行		73	JSP、サーブレットの設計	
	14	クラス型のフィールド、クラス型の引数、戻り値			44	フォームの作成		74	サーバーサイドの設計	
	15	コンストラクタ			45	GETリクエスト、POSTリクエスト		75	単体テスト	
	16	継承、オーバーライド			46	リクエストパラメータの受け渡し		76	結合テスト	
	17	継承禁止、オーバーライド禁止、親クラスのメソッド呼び出し			47	JSPの暗黙オブジェクト		77	SpringBootを使ったWebアプリケーション開発	
	18	継承とコンストラクタの動き			48	hiddenパラメータ、URLによるパラメータ指定		78	Springstraterプロジェクトの作成	
	19	抽象クラス、抽象メソッド			49	MVCモデル		79	Thimeleaf	
	20	インターフェースとは、インターフェースの実装			50	フォワード		80	コントローラー	
	21	複数インターフェースの実装、インタフェースの実装と継承			51	リダイレクト		81	@GetMapping、@PostMapping	
	22	多態性、抽象メソッドの呼び出し			52	Javabeans		82	@Autowired、@Data	
	23	継承、ポリモーフィズム練習課題			53	リクエストスコープ				
	24	クラス型のキャスト instanceof演算子			54	"				
	25	クラスのカプセル化、アクセス制御子、ゲッター、セッター			55	セッションスコープ				
	26	ゲッター、セッターの値、クラスへのアクセス制御、カプセル化			56	"				
	27	Objectクラス、toString()メソッド、equals()メソッド			57	アプリケーションスコープ				
	28	静的フィールド、静的メソッド			58	リスナー、フィルター、include				
	29	Stringクラスのメソッド、StringBuiderクラスのメソッド			59	標準アクションタグ				
	30	正規表現のパターン			60	EL式、JSTL				
評価方法		授業態度・出席状況・提出物・小テスト・定期試験								

科目名		Ruby実習Ⅱ				講師名	坂根 陽介	
学 年		2年				学 科 (コース)	☐ 医療ビジネス ☐ ITビジネス ☒ システムエンジニア	
時間数/(週)		前期Ⅰ	前期Ⅱ	後期Ⅰ	後期Ⅱ			
		3	2	1	2			
総回数		52				実務経験	IT企業でのシステム開発経験	
単位時間数		104				授業方法	☐ 講義 ☐ 演習 ☒ 実習	
出版社名						書 籍 名		
翔泳社		独習Ruby						
概要	プログラム言語「Ruby」を使用し、プログラムとオブジェクト指向の応用と各クラスの使い方について学ぶ。							
目標	Ruby技術者認定試験Silver合格を目標とする。							
授業計画	1	繰返し構文				31	ブロック	
	2	↑	for、until			32	↑	ブロックとは、使われ方
	3		loop、break、next			33		ブロック付きメソッドの作成
	4	↓	繰返しの注意点			34		例外処理とは、書き方
	5		モジュール			35		補足する例外の指定
	6	↑	モジュールとは			36	↓	例外の作成と発生の方法
	7		モジュールの作成			37		様々なクラス
	8	↓	モジュールの使い方			38	↑	数値クラスのメソッド
	9		クラス			39		配列クラスのメソッド
	10	↑	self変数について			40		文字列クラスのメソッド
	11		インスタンス変数、メソッド			41		ハッシュクラスとそのメソッド
	12		クラス定数、変数、メソッド			42		正規表現クラスとそのメソッド
	13		クラスの継承、オーバーライド			43		Fileクラスとそのメソッド
	14	↓	Mix-in			44		Dirクラスとそのメソッド
	15		オブジェクト指向プログラミングとは			45	↓	Timeクラスとそのメソッド
	16	↑	オブジェクト指向の特徴			46		silver試験対策
	17		カプセル化、ポリモーフィズム			47	↑	
	18		インスタンス変数、メソッド			48		
	19		クラス定数、変数、メソッド			49		
	20		クラスの継承、オーバーライド			50		
	21	↓	Mix-in			51		
	22		演算子			52	↓	
	23	↑	論理演算子を使った代入					
	24		範囲演算子、条件演算子					
	25	↓	演算子の優先順位					
	26		例外処理					
	27	↑	例外処理とは、書き方					
	28		補足する例外の指定					
	29		例外の作成と発生の方法					
	30	↓						
評価方法	授業態度・出席状況・課題提出・定期試験							

科目名		Ruby on Rails 実習				講師名		坂根 陽介				
学 年		2年				学 科 (コース)		☐ 医療ビジネス ☐ ITビジネス ☒ システムエンジニア				
時間数/(週)		前期Ⅰ	前期Ⅱ	後期Ⅰ	後期Ⅱ							
		2	4	2								
総回数		68				実務経験		IT企業でのシステム開発経験				
単位時間数		136				授業方法		☐ 講義 ☐ 演習 ☒ 実習				
出版社名		書 籍 名										
YassLab 株式会社		Ruby on Rails チュートリアル										
概要		Rubyで作成されたフレームワークのRuby On RailsとSQLiteを用いてWEBアプリケーションの構築を行い、WEBアプリケーションの基礎を学ぶ										
目標		簡単なWEBアプリケーションを作成し、その運用保守を行う										
授業計画	1	Railsについて			31	レイアウトを作成する			61	ログインフォーム		
	2	↑ Railsをインストールする			32	↑ 構造を追加する			62	ユーザーの検索と認証		
	3	Bundler			33	ナビゲーション			63	log_inメソッド		
	4	rails server			34	BootstrapとCSS			64	現在のユーザー		
	5	Model-View-Controller			35	パーシャル (partial)			65	メニューのトグル機能		
	6	Hello, world!			36	アセットパイプライン			66	モバイル向けスタイリング		
	7	Gitによるバージョン管理			37	レイアウトのリンク			67	ユーザー登録時にログイン		
	8	Gitのセットアップ			38	RailsのルートURL			68	↓ ログアウト		
	9	Gitのメリット			39	名前付きルーティング						
	10	GitHub			40	↓ リンクのテスト						
	11	ブランチ、編集、コミット			41	モデル						
	12	↓ デプロイする			42	↑ マイグレーション						
	13	Toyアプリケーション			43	ユーザーの作成						
	14	↑ ユーザーのモデル設計			44	ユーザーの検索						
	15	マイクロポストのモデル設計			45	ユーザーの更新						
	16	Usersリソース			46	ユーザーを検証する						
	17	ユーザーページを探索する			47	↓ ハッシュ化						
	18	MVCの挙動			48	ユーザー登録						
	19	Usersリソースの欠点			49	↑ ユーザーを表示する						
	20	Micropostsリソース			50	Usersリソース						
	21	マイクロポストを探索する			51	debuggerメソッド						
	22	↓ アソシエーション			52	Gravatar画像						
	23	ほぼ静的なページの作成			53	ユーザー登録フォーム						
	24	↑ 静的なページの生成			54	form_withを使用する						
	25	静的なページの調整			55	ユーザー登録失敗						
	26	少しだけ動的なページ			56	Strong Parameters						
	27	タイトルを追加する			57	エラーメッセージ						
	28	レイアウトとERB			58	↓ flash						
	29	ルーティングの設定			59	セッション						
	30	↓			60	↑ sessionコントローラー						
評価方法		授業態度・出席状況・課題提出・定期試験										

科目名		データベース構築Ⅱ				講師名	原 拓海	
学 年		2年				学 科 (コース)	☐ 医療ビジネス ☐ ITビジネス ☒ システムエンジニア	
時間数/(週)		前期Ⅰ	前期Ⅱ	後期Ⅰ	後期Ⅱ			
		2	2					
総回数		30				実務経験		
単位時間数		60				授業方法	☐ 講義 ☒ 演習 ☐ 実習	
出版社名				書 籍 名				
日経BP社				書き込み式SQLのドリル 改訂新版				
概要	システム開発に必要なデータベースの知識を取得する。 MySQLを使用し、データの取得、更新、追加、削除の方法を学ぶ。 また、データベース設計の基本となる正規化について学ぶ。							
目標	SQLの基本的な文法を身に着け、データ操作やデータベース設計についての理解を深める							
授業計画	1	論理演算子						
	2	ORDER BY句						
	3	LIMIT句						
	4	GROUP BY句						
	5	〃						
	6	ASキーワード						
	7	関数 文字列関数 日付関数						
	8	HAVING句						
	9	〃						
	10	CASE演算子						
	11	内部結合						
	12	〃						
	13	外部結合						
	14	〃						
	15	自己結合						
	16	3つ以上のテーブルの結合						
	17	〃						
	18	UNION句						
	19	ウィンドウ関数						
	20	〃						
	21	INSERT命令						
	22	UPDATE命令						
	23	DELETE命令						
	24	CREATE TABLE命令						
	25	ALTER TABLE命令						
	26	復習問題1						
	27	復習問題2						
	28	その他のSQL命令1						
	29	その他のSQL命令2						
	30	その他のSQL命令3						
評価方法	授業態度・出席状況・課題提出・定期試験							

科目名		サーバ構築				講師名		坂根 陽介	
学 年		2年				学 科 (コース)		☐ 医療ビジネス ☐ ITビジネス ☒ システムエンジニア	
時間数/(週)		前期Ⅰ	前期Ⅱ	後期Ⅰ	後期Ⅱ				
		1	2	2					
総回数		45				実務経験		IT企業でのシステム開発経験	
単位時間数		90				授業方法		☐ 講義 ☐ 演習 ☒ 実習	
出版社名				書 籍 名					
翔泳社				ubuntuサーバー構築徹底入門					
概要		Linuxを使用したサーバーを立ち上げる基礎を学ぶ。 Linuxのうちおもにサーバで使用されるCentosを使用し、サーバー構築の概論やソフトウェアの機能を学び、その設定方法を習得する。							
目標		内部サーバーを立ち上げ、その保守運用を行う							
授業計画	1	Linuxの基礎				31	↑ DNSについて、DNSの仕組み		
	2	Linux、ディストリビューションについて				32	正引き、逆引きに関して		
	3	Ubuntuについて				33	bindのインストール設定		
	4	インストール、初期設定				34			
	5	パスについて				35	↓		
	6	フォルダ構成、設定ファイルについて				36	WEBサーバーについて		
	7	基本的なコマンド				37	↑ Apacheについて、インストール、設定		
	8	cp、mv、touch、rm、mkdir、rmdir、ls、cat				38	様々なモジュールについて		
	9	パーミッションについて				39	↓		
	10	パーミッションとは、chmod、chown				40	メールサーバー		
	11	ユーザについて				41	↑ メールサーバとは、個人メールのディレクトリについて		
	12	ユーザ、グループ、プライマリグループについて				42	送信サーバーと受信サーバー		
	13	useradd、usermod、userdel				43	postfixのインストール、設定		
	14	viエディタの使い方				44	dovecotのインストール、設定		
	15	シェルスクリプトについて				45	↓		
	16								
	17	セキュリティについて							
	18	↑ 様々なサーバーに対する攻撃							
	19	SELinuxについて							
	20	SELinuxとは							
	21	SELinuxの設定							
	22	Firewallについて							
	23	ファイアウォールとは、プロトコル、ポートとは							
	24	↓ ファイアウォールの設定、firewallcmd							
	25	ファイル共有サーバー							
	26	↑ ファイルシステム、sambaについて							
	27	sambaのインストール、設定、起動							
	28	様々な共有制限について							
	29	↓							
	30	DNSサーバー							
評価方法		授業態度・出席状況・課題提出・定期試験							

科目名		開発基礎				講師名	伊藤 剛、坂根 陽介、原 拓海	
学 年		2年				学 科 (コース)	☐ 医療ビジネス ☐ ITビジネス ☒ システムエンジニア	
時間数/(週)	前期Ⅰ	前期Ⅱ	後期Ⅰ	後期Ⅱ				
	3	2						
総回数		30				実務経験	IT企業でのシステム開発経験	
単位時間数		60				授業方法	☐ 講義 ☐ 演習 ☒ 実習	
出版社名			書 籍 名					
インプレス			いちばんやさしいGit & GitHubの教本 人気講師が教えるバージョン管理&共有入門					
概要	開発に必要なとなる様々な技術、ツールについて学ぶ。							
目標	開発に必要な実践的なスキルを身に着け、仕事に役立てる。							
授業計画	1	↑ Git&GitHub Gitの基礎・導入方法 バージョン管理 コンフリクト GitHubの基礎 GitHubの応用 ↓						
	2							
	3							
	4							
	5							
	6							
	7	↓ ↑ ↑ ↑						
	8							
	9							
	10							
	11	↓ ↑ ↑ ↑						
	12							
	13							
	14	↓ ↑ ↑ ↑						
	15							
	16							
	17							
	18	↓ ↑ ↑ ↑						
	19							
	20							
	21	↓						
	22							
	23							
	24							
	25							
	26							
	27							
	28							
	29							
	30							
評価方法								出席状況、授業態度、演習課題

科目名		卒業研究				講師名		伊藤 剛、坂根 陽介、原 拓海	
学 年		2年				学 科 (コース)		☐ 医療ビジネス ☐ ITビジネス ☒ システムエンジニア	
時間数/(週)		前期Ⅰ	前期Ⅱ	後期Ⅰ	後期Ⅱ				
				6	11				
総回数		96				実務経験		IT企業でのシステム開発経験	
単位時間数		192				授業方法		☐ 講義 ☐ 演習 ☒ 実習	
出版社名					書 籍 名				
概要	プログラミング系の授業で習得した技術を実践する場として、当該コースを1チームあたり5人前後に分け、チームごとに決めたテーマに従いシステム開発を行う。開発工程の流れは基本的にウォーターフォールモデルを意識して進め、その成果を発表会で披露する。								
目標	システム開発における一連の作業工程の流れを体感する、スケジュール管理の重要性を知る、チーム作業における自身の関わり方とチームワークの大切さに気付かせる、開発テーマを進めるにあたり発生する技術的問題点の解決力を身に付ける。								
授業計画	1	現状の問題点の洗い出し	31	設計(外部設計、内部設計)続き	61	テスト仕様書作成続き			
	2	↓	32	↓	62	↓			
	3	↓	33	↓	63	テスト			
	4	↓	34	プログラミング	64	↓			
	5	要件定義	35	↓	65	↓			
	6	↓	36	↓	66	↓			
	7	↓	37	↓	67	↓			
	8	↓	38	↓	68	↓			
	9	設計(外部設計、内部設計)	39	↓	69	↓			
	10	↓	40	↓	70	↓			
	11	↓	41	↓	71	↓			
	12	↓	42	↓	72	↓			
	13	↓	43	↓	⋮	↓			
	14	↓	44	↓	82	↓			
	15	↓	45	↓	83	↓			
	16	↓	46	↓	84	ドキュメント整理			
	17	↓	47	↓	85	↓			
	18	↓	48	↓	86	↓			
	19	↓	49	↓	87	↓			
	20	↓	50	↓	88	↓			
	21	↓	51	↓	89	↓			
	22	↓	52	↓	90	↓			
	23	↓	53	↓	91	↓			
	24	↓	54	↓	92	卒業研究発表準備			
	25	↓	55	↓	93	↓			
	26	↓	56	↓	94	↓			
	27	↓	57	↓	95	↓			
	28	↓	58	↓	96	↓			
	29	↓	59	テスト仕様書作成					
	30	↓	60	↓					
	評価方法	出席状況・提出物・発表内容							